

北澤豪氏によるブラインドサッカー講演会・体験会 「ブラインドサッカーの魅力と可能性」



ブラインドサッカー講演会・体験会「ブラインドサッカーの魅力と可能性」が2月6日(土)、スクエア荏原(荏原4-5-28)で行われました。

ブラインドサッカーは、2020年東京パラリンピックにおいて、区内で開催予定の競技で、ブラインドサッカーの認知度向上と障害者スポーツへの理解を深めることを目的に開催されました。

体験会には、小学3年生から70代の約50人が参加。講師には、ブラインドサッカー日本代表(強化指定選手)の落合選手(FP)、加藤選手(FP)、佐藤選手(GK)の他、藤井ガイド、そして元サッカー日本代表の北澤さんを招き、参加者はトップアスリートたちとともにブラインドサッカーを体験しました。

講演会では北澤さんが講師を務め、父親の勧めがあつてサッカーと巡り合ったことなどを話し、「ミスをして許される環境を大人たちが率先して築いてほしい」と、子どもたちが何にでも挑戦することができる環境を用意することの大切さを説きました。その他にも、ブラインドサッカーと知り合ったことでスポーツに対する捉え方が変わったことなどを語りました。

続いて行われた、北澤さんとブラインドサッカー日本代表選手らによるトークセッションでは、日本ブラインドサッカー協会松崎事務局長も加わり、ブラインドサッカーを始めたきっかけ、体験談や魅力を始め、スポーツの持つ力について、意見が交わされました。参加者は、障害者と健常者が共にできるブラインドサッカーの魅力に魅了されたようでした。最後に、選手たちは、2020年東京パラリンピックに向けての意気込みを語ってくれました。

<体験会の様子>



<講演会の様子>

